



松庵だより

第715号 2月号
令和8年1月30日
杉並区立松庵小学校



「令和7年度教育調査結果報告」

副 校 長

	保護者 129名回答	R7	R7	R6	R5
		区	松庵	松庵	松庵
		肯定率	区と比較		
1	子どもは、授業で学ぶことにより、毎日の生活を、自分でよりよくするためにできることが増えている	70.2	73.6	73.3	67.3
2	子どもは、学校でみんなと一緒に過ごすことによって、社会を、自分たちで変えるための知識や考え方が身に付いている	72.1	74.4	69.6	69.7
3	子どもは、学校で人権に関する多様な価値観について学んでいる	58.1	65.1	43.7	35.9
4	学校は、子どもが自分の興味や関心に基づいて学んだり探究したりできるよう、家庭、地域、民間の団体や企業等と連携している	62.7	67.4	67.4	62.9
5	連携する小・中学校による小中一貫教育（小・中学校の教員による協働授業、児童・生徒の交流など地域活動への参加等）が進められている	38.4	34.1	31.1	24.7
6	子どもは、児童・生徒1人1台専用のタブレット端末や学習eポータル、様々なデジタルコンテンツを、自分の学びや生活の必要に応じ、選択して活用している	60.2	55.8	60.7	60.6
7	学校の教室や校舎、敷地内には、子どもたち自らが、学びや生活の必要に応じて選択的に活用できる多様な場を設けたり、様々な道具を備えたりする工夫がなされている	51.7	48.1	46.7	41.4
8	学校は、いじめを絶対に許さないという雰囲気がある	49.6	48.8	36.3	39
9	学校は、子どもの日常の学びの状況や評価方法について、参観、面談、HP、お便り等により充分提供している	67.3	61.2	66.7	65.3
10	学校は、欠席等連絡、お便りの配布、アンケートの実施のオンライン化が進められている	91.0	88.4	91.1	61
11	学校では、教職員、他の保護者、地域の方等とかわかり、子どもの成長や学校生活について考えたり話したりすることができている	53.0	55.8	61.5	67.3
12	子どもが人間関係や自分自身の心の問題で悩んだとき、学校は、その解決を、きめ細かに支援してくれている	44.8	44.2	45.2	41
13	学校は、通常の学級や特別支援学校、特別支援学級の子どもが相互に交流したり、一緒に活動したりする機会をつくっている	36.6	24.0	23	21.5
14	子どもは、学校生活を楽しんでいる	78.1	82.2	77	76.9
15	学校は、児童と幼児の交流、保護者への理解啓発等、幼児教育から小学校教育への円滑な接続を意識した取組を積極的に行っている	47.7	50.4	43.7	38.6

令和7年度「杉並区教育調査」へのご協力ありがとうございました。杉並区教育ビジョン2022「みんなのしあわせを創る杉並の教育」の具現化を目指し松庵小学校でも様々な取り組みを行ってきました。本調査では、昨年に比べて9つの項目で肯定率が向上しています。目立った項目について取り組みと合わせ報告いたします。

【肯定率が特に向上した項目】

「人権に関する多様な価値観について学んでいる」

昨年度よりも21.4%向上しました。道徳の授業を始としてさまざまな価値観を学ぶ機会、日常生活の中でも一面的に児童を捉えるのではなく、その子の良さを見付け伝える指導を行っています。また、児童への意識調査（杉並区4-6年対象で実施）の結果でも「相手が自分とは違う考えや気持ちでも受け止めている」の項目が87%の肯定率でした。日常生活の中で、友達のことを「▲▲なこともあるけど、○○のよいところがあるよ。」と、多面的に相手を受け止めている会話を耳にします。今後も様々な体験活動を生かし、自他との違いやよさ気付き認め合う機会を重ねる中で柔軟な心を育てていきます。

「いじめを絶対に許さないという雰囲気がある」

昨年度よりも12.5%向上しました。弁護士によりいじめ防止授業（4年生）の実施、年間3回のいじめ防止に関する授業（全学年）、代表委員によるいじめ防止標語の取り組み、ふれあいアンケートの実施（毎学期）・対応・経過観察を実施しました。また、教員では、いじめ防止対策委員会（毎月）、いじめ防止研修（毎学期）、年間2回の個人面談を実施する中でいじめの早期発見・初期対応に努めています。

【肯定率が低下している項目】

情報提供（9）、地域連携（11）

校だよりとホームページを活用し情報提供をしております。また、地域、PTA、教員で組織する学校運営協議会を年間9回開催し、学校の様子を報告、参観、教育課程の編成への助言等をいただき運営しております。どちらの項目に対しても情報提供に課題を感じます。ホームページや学校だよりの内容を精査し、活動内容が明確にお伝えできるように改善してまいります。

子どもたちの成長には、家庭と学校、地域が連携してそれぞれの役割を果たす大切さを改めて感じました。保護者の方々のご意見を受け止め学校運営に生かして参ります。今後ともご理解とご協力をお願いします。